

# 6年 調べた情報の使い方

光村図書出版 国語六 152 ページ 掲載

『鳥獣戯画』を読むの単元で「魅力を伝える視点や表現」を学習した後、「日本文化を発信しよう」で日本文化の魅力をまとめたパンフレットを作成する複合単元。この二つの単元の間にある「調べた情報の使い方」は、「引用」「奥付」「著作権」の3点を指導する「情報」教材である。

## 本やインターネットで調べた情報の使い方を学習（1時間）

①記録カードの書き方を確認する。

②教科書の流れに沿って、「引用」「奥付」「著作権」について実際の文章や奥付で、より詳しく学習する。

③ウェブサイトを用いた場合や、グラフ・表を引用する場合についても学習し、情報が確かかどうかや、本と同じようにウェブサイト等も著作物であることを学ぶ。

④ワークシートで、奥付から出典を書く。



作成したプレゼンシートのスライド（一部掲載）

① 調べてわかったことを書き留めておこう

② 出典とは？ 調べるときに使った本や資料などのこと。

③ インターネットで調べた場合

URL  
<https://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/maestro.html/>  
 文化庁/2021.4.1

サイト名 最終検索日  
 ★確かな情報が判断しなくてははいけない

自分の発表をまとめるときは

正しく引用して 必ず出典を書こう

著作権を尊重するために

《プレゼンシート作成の工夫》

- 既習の「引用」「奥付」は、学習した学年の教科書を提示し、思い起こさせるようにした。「著作権」は教科書の内容に絞った。
- 教科書にはないが指導書を参考に、「ウェブサイトを参考にしたとき」とりあげ、利用した「サイト名」や「URL」などを示すこと、その情報の確かさを判断する必要があること等もおさえられるようにした。

ウェブサイトを参考にしたとき

最後に参考にした資料名やウェブサイトなどの出典を書く

《ワークシートの工夫》

- 奥付は、6年生で学習する単元の資料を使用し、上記に書き方を提示した。

「読書を書こう！」

読書とは一冊の読書のページにある、著者が書いたこと、著者が書いていることである。

例）

アメリカ

「アメリカ」は「一冊」(1冊)の中で、どのページに書かれているかを示す。

「一冊」は「一冊」(1冊)の中で、どのページに書かれているかを示す。

「一冊」は「一冊」(1冊)の中で、どのページに書かれているかを示す。

著者名	書名	出版社	発行年	ページ
井田 仁	「もっと調べ、世界と日本のつながり」アメリカ	岩崎書店	2020年	

※は書きかなくてよいです

《やってみよう！》

鳥獣戯画を読みとく

著者名	書名	出版社	発行年	ページ

※は書きかなくてよいです

## 授業の様子

- ・6年生は既習事項がほとんどであり、この単元で利用指導をする際には授業者のめあてに沿うように、スライドを加除修正して行うとよい。図書館の利用指導だが、ネットの特質や留意点に重点を置いた内容の方が、授業者の必要感を感じられた。
- ・必要な部分を印刷して配布したり、既習掲示として残したりすると他の活動にも活かせる。
- ・既習事項が多いため、別の学年での利用指導や他の単元での利用指導にもスライドを活用することができる。
- ・年度始めに確認することで、担任の先生にも意識して取り組んでもらえるのではないかと。

